

ほたるの里だより

八千代市ほたるの里づくり実行委員会 第77号 2025年6月



ほたるの里の生き物（初夏）



- ① ジャコウアゲハ ② アオスジアゲハ ③ ニホンアマガエル ④ トウキョウダルマガエル
⑤ ヘイケボタル ⑥ ニホンアカガエル

※この里だよりは 令和7年度 ちば環境再生基金助成金（県民の活動）を頂き作成しました。

第28回総会報告

日時：2025年4月12日（土）10:00～11:00

場所：八千代市市民会館 第4会議室

会長挨拶

本日は八千代市ほたるの里づくり実行委員会第28回総会にご参加いただき、ありがとうございます。また、日頃、ほたるの里へのご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。最近のほたるの里の整備には多くの人に参加を賜り大変助かっています。

ほたるの里がつくられてから28年目の活動となり、当初より自然が豊かな里の景観にもなりました。これもひとえに、長年の皆様のご支援、ご協力をいただいたものと感謝申し上げます。

生き物がすめる環境づくりは、ホタルメイトの仲間やTOTO（株）さんなどのご協力を頂き、楽しく和気あいあいと活動しています。

生き物の立場に立って、仲間の意見を取り入れ試行錯誤しながらの活動も楽しいものです。

ほたるの里のトンボ池、湿地、高木や低木、草刈りなど、生きものが棲める環境作りを役員会でも盛んに話し合っています。

金室 彰



また、里の環境整備の時に現場で話し合いをしています。たくさんの意見を聞きながら、これからもほたるの里を考えていきたいと思っています。

皆様のたくさんのご意見をよろしくお願いします。出来れば平日ですが役員会でこれからのほたるの里を話し合っていますので、気軽にご参加願います。

総会報告

議案は全て承認されました。今年度もよろしくお願いします。

参加された方の自己紹介を行い交流の場になりました。今年度から入会された方も参加され、うれしいスタートになりました。また、自己紹介では、ほたるの里や生きもの、自然が好きなど、お互いの交流の場になりました。

今年の注目度NO.1は、ヘイケボタルの自生確認です。

令和7年度ほたるの里の環境整備活動（予定）

～安全に、楽しく生き物の立場に沿って活動しましょう！～

月 日（曜 日）	時 間	月 日（曜 日）	時 間
令和7年 4月 5日（土）	9:00～11:00	10月11日（土）	9:00～11:00
5月10日（土）	9:00～11:00	11月 8日（土）	9:30～11:30
6月14日（土）	9:00～11:00	12月13日（土）	9:30～11:30
7月12日（土）	9:00～11:00	令和8年 1月10日（土）	9:30～11:30
8月 9日（土）	9:00～11:00	2月14日（土）	9:30～11:30
9月13日（土）	9:00～11:00	3月14日（土）	9:30～11:30

総会終了後、ほたるの里の生き物たち(この10年の変化とその先へ)というテーマでほたるの里で講師などを担当されている、山崎保正氏の講演がありました。講演をお聞きして、確かに環境の変化や縄張り争いに負けた生き物や植物が姿を消しています。でも、改めて考えてみると、里にこんなにいろいろな生き物が隠れていたのかとも思いました。

私が八千代市ほたるの里に参加するようになって早7年。あっという間でした。最初の数年は環境整備に参加してもホタルは見られず、あとの4年は見るのが叶いました。

「おやこ生き物探検隊～夏の夜～」では「道の駅やちよ」から新川沿いを歩いて里に向かいます。以前は、桜の木の辺りでセミの脱皮の始まりを見ながら、新川沿いを歩き里に向かいました。最近は整備されてセミを見つけるのも難しく、また、カマキリやカエルなど小さな生きものが棲める環境までには時間がかかりそうです。



(写真提供：山崎保正氏)

ほたるの里の“その先へ”をお聞きして、過去の活動方針はホタルを自生させるにはどうしたらいいのかという観点で活動していたと思います。近年は、生物多様性でいろいろな生き物がいる中でホタルも自生できるといいなという観念の活動に変わりました。確かに、ホタルの餌になる生物がいなくて生きることができません。生き物は食物連鎖に支配されているのでこのサイクルが回るような環境を整えることが必要なのだと思います。

また、もう一つ重要なのは昆虫や植物などは適応できる環境に住みつき、徐々に分布を広げます。田園風景の中にポツンと里山があったとしても生き物は住みつくことができません。ほたるの里はいわば“ポツンと一軒家”状態になっていると思います。なので、付近の山や新川、田んぼなどを含めた里山作りをすることが重要なのではないでしょうか？

島田谷津周辺野鳥調査報告

ヤマトミクリの里づくり協議会 桑波田和子

2025年5月21日(水)に「ヤマトミクリの里づくり協議会」で野鳥調査を実施しました。講師を含め参加者10名でした。

やちよ農業交流センターを9時に出発しました。交流センターではスズメのさえずりや、ツバメの巣、ヒナが見られました。

島田谷津では、田植えされた田んぼ、若葉が美しい斜面林の景観がみられます。

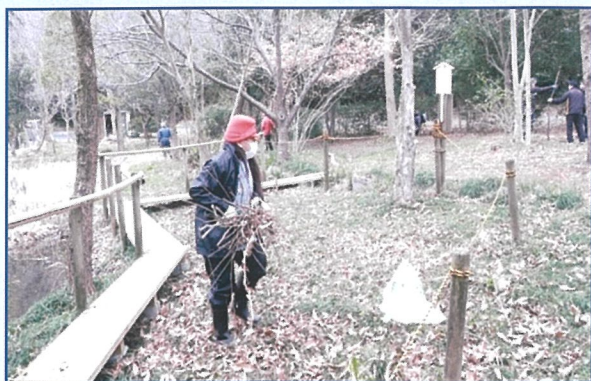
協議会のメンバーの「八千代オイコス」が5月11日に田植えした田んぼも見ながら歩いて行くと、サシバが飛んでいるのを見ました。森に入り里山むつみ隊の「むつみの森で」一休みしました。イヌシデの若葉が美しい森でした。ホトトギスの鳴き声を聞きました。

森を出て田んぼに出ました。セッカ、オオヨシキリの鳴き声を、あちこちで聞きました。他に、ヒバリ、カルガモなども見ました。

富士美橋から農業交流センターへの新川沿いでは、2月の調査でよく見たカワセミの姿がなく少し寂しかったですが、オオバン、カワウ、ダイサギ等は見られました。アオサギが10羽ほどで飛んでいる姿は初めて見ました。近年は、コサギが少なくなっていると講師から聞きました。冬場に多く見られたオオバンは渡り鳥で、今頃は中国辺りにいるそうです。あの姿から飛行する姿は想像しにくいですが、たくましさを支える環境作りは重要と再認識しました。調査結果は、27種157羽でした。

里の整備作業（3月～5月）

15 陸の豊かさも
守ろう



（3月）落ちた枝集め



（4月）草取り



里からのお知らせ・・・

◆おやこ生きもの探検隊（夏の夜）開催します

ほたるの里づくり実行委員会が夏の生きものの夜の姿を観察する「夜の生き物観察会」を開催します。
小学生以上の親子対象。先着 30 名（15 組程）。

日時：7月19日(土)午後6時30分～8時30分

集合：午後6時30分 集合場所：ふるさとステーション ピロティ

場所：ほたるの里。集合は午後6時30分

参加費：1人200円

申し込み：7月1日(火)～16日(水)に電話でゼロカーボンシティ推進室へ ☎421-6767

◆ほたるの里（ヘイケボタル飛翔調査）がはじまります

調査期間：6月15日(日)～7月25日(金) 調査時間：19：00～20：30

ほたるの里の役員が調査していますので声掛けをお願いします。



◆ホタルメイト会費振込み先が変更になります。

詳細は、里だより送付文でご確認願います。

〔編集後記〕

若葉が美しく、生きものたちが1年の中で賑やかな季節になります。ほたるの里近くの田んぼでは稲がすくすく育ち、新川の先にある斜面林、空など美しい景観が広がります。この風景の中で、生きものたちが行き交い、多様な生態系を作っている大切な空間です。ほたるの里もこの大切な場所の一つですね！
(広報部)

〔ほたるの里 連絡先〕

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

八千代市 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室内

Tel：047-421-6767

E-mail：kankyou1@city.yachiyo.chiba.jp

HP：https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/3728.html

【編集】広報部会・事務局